

経営理念

練馬区社会福祉事業団は、人権尊重を理念とし、地域で最も信頼され、喜ばれるサービスの提供を、効率的でバランスのとれた経営を持って行い、区民福祉の向上を図ります。

発行 富士見台デイサービスセンター

“コロナに負けるな！！” が合言葉

感染拡大防止対策を取りながら活動しています

厳しい夏も終わり秋の気配を感じられるようになりました。特別な夏から特別な秋に季節が移り変わっているのを感じます。そして、特別な冬に向かいます。インフルエンザの流行する時期であるため、これまで以上に感染拡大防止対策を意識し実践する必要があります。マスクの使用はじめ、手洗いと消毒の徹底、また、三密（密閉、密集、密接）を避ける取り組みを行っていただくことが求められます。感染拡大防止対策を取りながら、特別な冬を迎えましょう。

富士見台デイでは、“コロナに負けるな！！”を合言葉に、感染拡大防止対策を取りながら活動を実施しています。10月は、塗り絵展示、小麦粘土クラブ、裁縫クラブ、ちぎり絵などの活動をしました。



ご自身の作品や、他の方の作品を観て楽しめました。



ハロウィンのカボチャを小麦粘土で作りました。

効果効能

デイサービスセンターの活動は、楽しみを得るとともに、細かい作業を通して、指先の技巧性や集中力の維持向上など、作業療法の効果を期待して取り組んでいます。日常の何気ない動作でも、リハビリの要素がある、それが富士見台デイの特徴の一つです。



裁縫クラブの展示



ちぎり絵

新型コロナウイルス感染症拡大防止と

インフルエンザの予防における皆様へのお願い

- ・マスクを使用してご来所ください。マスクはご自身だけでなく、周囲の方々の感染予防にもなります。
- ・ご利用の朝にご自宅で検温していただき、発熱が認められる場合にはご利用を控えていただきます。
- ・活動の内容を変更する場合がございます。
- ・寒さの厳しい季節になりますが、換気はこまめに実施していきます。暖房を使用することが増え室内であっても温度差が生じる状態になります。上着類での調整にもご協力ください。ひざ掛け等は記名してお持ちください。
- ・雨や雪の日など雨具を使用していただくことがあるかと思えます。デイサービスセンターでレインコートをご準備していますが、共用として使用しています。消毒等を行い、できる限りの感染拡大防止対策を講じていますが、この特別な冬も共用で使用することを考えています。共用で使用することに対し、ご心配やご不安がおりの方は、個人で準備していただくと幸いです。

新型コロナウイルス感染症の再流行に備えるために

今年はとくに インフルエンザ対策を

忘れずに予防接種を受けて発症リスクを減らそう！

監修：岡部信彦（川崎市健康安全研究所 所長／新型コロナウイルス感染症対策専門家会議 委員）

なぜ、今年は「とくに」対策が必要？



インフルエンザは、ワクチン接種（予防接種）により発症や重症化を予防することがある程度可能です。インフルエンザの予防接種を積極的に受けて、新型コロナの再流行に備えましょう。次頁以降の情報を、インフルエンザの予防にお役立てください。

第1回家族介護者教室

10月10日（土）第1回家族介護者教室を開催しました。

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、三密（密閉、密集、密接）を避ける取り組みを実施しての開催でした。『腰痛・膝痛を軽くするための体操教室』に区民の方3名が参加されました。参加された方々から、「痛みの原因の一つに脳が関係していることを教えていただき、とても勉強になった。」「自宅でも簡単に運動できる方法を教えていただき、すぐに実践してみようと思いました。テレビ観ながらなどの“ながら”体操いいですね。」「筋膜リリースという言葉は初めて聞きました。」などの感想をいただきました。

次回は12月12日（土）に『人生100年 頭も体もそして心も元気いよう』をテーマとして第2回家族介護者教室を開催する予定です。11月21日号の区報に案内が掲載されます。



富士見台デイサービスセンターでは、毎月の活動の様子や機能訓練の情報をホームページのブログでもお知らせをしています。

富士見台デイサービスセンター

富士見台デイ

検索